## 電解液による $MnO_2-C_{60}$ ハイブリッドキャパシタの特性評価

Electrical measurements of  $MnO_2\text{-}C_{60}$  hybridized capacitors with different electrolytes

山形大工<sup>1</sup>, 山形大院理工<sup>2</sup>, 有機エレクトロニクスセンター<sup>3</sup> <sup>○</sup>松久保 侑馬<sup>1</sup>, 鳥羽 彩伽<sup>2</sup>, 島村宣寛<sup>1</sup>, 増原陽人<sup>2,3</sup>

Faculty of Engineering, Yamagata Univ.<sup>1</sup>, Graduate School of Science and Engineering, Yamagata Univ.<sup>2</sup>, Research Center for Organic Electronics, Yamagata Univ.<sup>3</sup>

Yuma Matsukubo<sup>1</sup>, Ayaka Toba<sup>2</sup>, Nobuhiro Shimamura<sup>1</sup>, Akito Masuhara<sup>2,3</sup> E-mail: ted69667@st.yamagata-u.ac.jp

【研究背景】我々はこれまでに、 $MnO_2$ を低温焼成 sol-gel 法により多孔質化  $^1$ )し、さらに電子伝導性に優れる  $C_{60}$ ナノ結晶をハイブリッド化させることで、速い掃引速度での安定な充放電特性(500 mV/s で 100 F/g)を示す擬似容量キャパシタ電極の作製に成功してきた。一方で、重量エネルギー密度(2.2 Wh/kg)に課題を残し、本来持つとされる性能(20.0 Wh/kg)を十分に引き出せていなかった。これは、多孔質化により、表面積こそ拡大したものの、2 nm 以下のマイクロ孔が支配的であったため、電極内部へイオンが拡散せず、活物質の表面近傍だけしか酸化還元反応に関与できていない  $^2$  ためと考えた。つまり、さらなる性能向上には、電解液や電極表面構造の最適化が必須である。

そこで本研究では、まず電解液のみに着目し、イオン種及びpHが電気化学特性に与える影響について検討を行った。

【実験方法】これまでに検討してきた電解質  $Na_2SO_4$  に加え、 $K_2SO_4$ 、 KCl、 $Rb_2SO_4$  について、掃引速度  $0.5\sim500$  mV/s の範囲で CV 測定を行い、得られた比キャパシタンス値から電気化学特性の比較を行った。

次に、 $Na_2SO_4$ 水溶液を、 $H_2SO_4$ 、及び NaOH を用いて pH の調整を行い、上記同様、掃引速度  $0.5\sim500$  mV/s の範囲で CV 測定を行い、得られた比キャパシタンス値から pH の依存性を調べた。

【結果・考察】Fig. 1 に各電解質における CV 測定の結果を示す。Fig1 の結果から、電解質  $Rb_2SO_4$  の系において最も高い性能( $304 \, F/g$ )を示した。各イオン種に着目するとカチオンでは  $Na^+ < K^+ < Rb^+$  の順に、アニオンでは、 $CI^< SO_4^{2-}$  の順に高いキャパシタンス値を示した。この結果は、Stokes 半径が小さいほど、電極内部へのイオン拡散性や電解液中でのイオン伝導度が向上  $^3$  したことに起因すると考える。

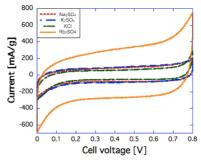
Fig. 2 に電解液  $Na_2SO_4$  水溶液の pH 変化による電気化学特性を示す。 Fig. 2 より電解液が塩基性であるほど、高いキャパシタンス値を示していることが分かる。通常、カチオンは、アニオンに比べ溶媒和の影響を大きく受けるため、stokes 半径が大きい。そのため、pH の増加(アニオンの増加)に伴いキャパシタンス値が大きくなったと考える。

これら、イオン種及び pH の検討の結果は、Stokes 半径の大きさが電気化学特性に影響を与えることを示唆しており、最も Stokes 半径の小さい組み合わせである電解質  $Rb_2SO_4$  (pH=11)において、3 倍の性能向上に成功した。

【参考文献】1)早坂泰史, 山形大学卒業論文, 2014

2) D. Tashima et. al., Materials Letters, 110, 105-107 (2013).

3)Q. Qu et. al., J.phys Chem, 113,14020-14027 (2009).



**Fig.1** CV curves of the  $MnO_2/C_{60}$  hybridized particles electrode in 1 mol/L aqueous  $Na_2SO_4$ ,  $K_2SO_4$ , KCl, and  $Rb_2SO_4$  electrolytes respectively.

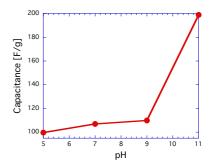


Fig.2 Relationship between pH of  $Na_2SO_4$  electrolyte and capacitance of the  $MnO_2/C_{60}$  hybridized particles electrode.